

申11号冬期対策等に関する申し入れ団体交渉①

1項 冬期提案に関しては前年の問題点を労使での議論を行ったうえで行うこと。

- (会) 今現在も冬期の提案については、除雪の関係であったり様々議論をさせていただいている。会議で冬期前に改善することや、冬期終了後には各地区会議を行っている。ぜひ、箇所でコミュニケーションをとって、そういったところでも話していただけるといいと思う。振り返りの会議をうけて次年度の契約に反映できるところもある。
- (組) 前回は申し入れをして議論していただいたが、様々な課題があったと思うが、それはこちらからの情報や問題意識を共有できたという事でいいのか。
- (会) もちろん声については現場とも確認して確かめたり、認識を共有させて頂く部分はある。

3項 米沢～萩生間は吹き溜まりが特に多く発生し、前方が見えなくなる。日中時間帯に除雪されている様子はないが、昨年度の米沢～萩生間の除雪の実績はどのくらいあったのか明らかにすること。

- (組) はき方の問題もあるが、ロータリーにするのかラッセルにするのかで影響が出ている。
- (会) 基本的には行きはロータリーで帰りはラッセルで帰ってくる。雪の状況にもよってという部分もあるが、初列車にあててもきれいにはいてくるというのは言っている。
- (組) 作業を行う人も設備を壊してしまったりとかも気を使ってしまうということも聞いている。そういったところも雪をかききれていない状況に影響しているのではないか。
- (会) その辺は指導している。遅らせてもいいからしっかりと除雪をすることも話している。

4項 米坂線で倒木により列車と衝撃する事象が発生しました。列車脱線等を避ける為、米坂線、奥羽本線、仙山線、只見線、磐越西線の伐採予定と進捗状況を明らかにすること。

- (組) 伐採計画はどうなっているのか。
- (会) 米坂線に関しては支社管内の計画はない。奥羽本線880本、仙山線275本、只見線300本、磐越西線900本を計画している。
- (組) 米坂線では昨年も倒木による列車の遅延があった。たとえば新潟支社管内の部分でも声を上げれば新潟支社にも言ってもらえるのか。
- (会) そこは新潟支社の範囲の中で調査するという形になると思う。新潟支社にも確認したが、領地内の危険木と該当されるものに関しては伐採は完了しているという報告はもらっている。領地外の別途承諾が必要な部分に関してはその都度対応することになる。その辺は指導はしている。遅らせてもいいからしっかりと除雪をすることも話している。
- (組) 倒れる可能性がある事を予期して伐採したりも必要ではないか。
- (会) 枯れていたりとかで危険がある部分は伐採はする。その年に最初の雪に対しての倒木はどうしても防ぎきれないこともある。